

平成 29 年 8 月 2 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 デ イ ト ナ  
 代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 織 田 哲 司  
 ( 証 券 コード 7228、東 証 JASDAQ )  
 問 合 せ 先 取 締 役 管 理 部 長 杉 村 靖 彦  
 ( TEL 0538-84-2200 )

第 2 四半期累計期間の業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 29 年 2 月 13 日付当社「平成 28 年 12 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表いたしました平成 29 年 12 月期(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)の第 2 四半期累計期間の業績予想と実績の差異について下記のとおりお知らせいたします。また、平成 29 年 8 月 2 日開催の取締役会において、第 2 四半期累計期間までの実績と最近の業績動向を踏まえ、下記のとおり平成 29 年 12 月期通期業績予想を修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 12 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値と実績との差異(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日)  
 (単位:百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株当たり連結 四半期純利益
前回予想(A)	3,052	101	99	69	円 銭 33.21
今回実績(B)	2,894	187	195	136	64.86
増減額(B-A)	▲157	85	96	66	
増減率	▲5.1%	84.2%	96.8%	95.2%	
(参考)前期第 2 四半期連結実績 (平成 28 年 12 月期第 2 四半期)	2,953	146	123	73	34.95

2. 平成 29 年 12 月期通期連結業績予想の修正(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)

(単位:百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり連結 当期純利益
前回予想(A)	6,345	297	293	211	円 銭 100.38
今回修正予想(B)	6,120	330	330	220	104.53
増減額(B-A)	▲224	32	37	8	
増減率	▲3.5%	11.0%	12.7%	4.1%	
(参考)前期連結実績 (平成 28 年 12 月期)	6,006	424	415	273	129.70

### 3. 第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異が生じた理由

第2四半期連結累計期間における連結売上高は、予想値に対して5.1%減の28億94百万円となりました。

原因を主なセグメント別で分析すると、国内拠点卸売事業は、第1四半期での厳冬の影響による売上伸び悩みが第2四半期で解消されつつも、累計額では追い付かず、予想値に対して3.4%減となりました。

アジア拠点卸売事業は、前年度に引き続き補修、消耗品の販売が順調に推移したことにより、予想値に対して7.7%増となりました。

小売事業では、車両販売事業や中古品販売事業は前年同四半期を超えて順調に売上を伸ばしましたが、用品小売事業は引き続き近隣競合店出店による客数の減少やWeb通販の伸長など厳しい状況が続き、予想値に対して11.6%減となりました。

連結営業利益は、予想値に対して84.2%増の1億87百万円となりました。

主な原因は、国内拠点卸売事業における売上高が予想比減ながらも、粗利益の改善や販管費が全体的に抑制傾向で推移したことなどが挙げられます。

### 4. 通期連結業績予想修正の理由

連結売上高につきましては、前回予想値63億45百万円から3.5%減の61億20百万円となる見通しです。修正理由として、国内拠点卸売事業における第2四半期累計期間までの理由に加え、北米向け販売の落ち込みが想定されること、また小売事業においては第2四半期累計期間までの売上高が予想を下回ったことに加え、引き続き用品小売事業の苦戦を考慮したことによります。

連結営業利益につきましては、国内拠点卸売事業において、第2四半期累計期間に引き続き、粗利益の改善や販管費の抑制が堅調に推移するものと判断し、前回予想値2億97百万円から11.0%増の3億30百万円となる見通しです。

その他、連結経常利益につきましては、前回予想値2億93百万円から12.7%増の3億30百万円、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前回予想値2億11百万円から4.1%増の2億20百万円となる見通しです。

### 5. 平成29年12月期第2四半期(累計)個別業績予想数値と実績との差異(平成29年1月1日～平成29年6月30日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回予想(A)	2,117	92	64	円 銭 30.56
今回実績(B)	2,043	185	126	60.19
増減額(B-A)	▲74	93	62	
増減率	▲3.4%	100.94%	96.9%	
(参考)前期第2四半期実績 (平成28年12月期第2四半期)	2,074	136	95	45.53

6. 平成29年12月期通期個別業績予想の修正（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想（A）	4,420	251	175	円 銭 83.18
今回修正予想（B）	4,300	291	184	87.63
増減額（B－A）	▲120	40	9	
増減率	▲2.7%	15.9%	5.3%	
（参考）前期実績 （平成28年12月期）	4,252	407	275	130.68

7. 第2四半期個別累計期間の業績予想と実績との差異が生じた理由及び通期個別業績予想修正の理由

上記の「3. 第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異が生じた理由」にある国内拠点卸売事業の項目及び「4. 通期連結業績予想修正の理由」にある国内拠点卸売事業の項目と同様の理由によるものであります。

（注）本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき将来予測を判断した見通しであり、実際の業績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

以 上